

世

1 2 3 4 5

起筆は
右へ力を入る
45°

長く出す

林

起筆は
右へ力を入る
45°

背勢

情

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

右へ力を入る
加える

背勢

40°

園

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

背勢（内側に反る）

無

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

※行書と同じ
書き順で書く

横画を長く引く場合、
右へ力を入れて
収筆は少し太くする

大 中 小 大

欧陽詢（唐）の九成宮醴泉銘から字を集めて、
倣書（背臨）で書いています。九成宮醴泉銘は
「楷書の極則」と評されている。字形は端正、
タテ長、厳格で、切れ味鋭い筆法、背勢で
直線的である。全体に、上に狭く、下に広い
特徴がある。

りんえん せじょうな
林園世情無し

田園の生活は世情によって煩わさることがない

（陶潜）